

目 次

●提言の要約	1
序 章 はじめに	2
第 1 章 日本におけるエネルギーの現状と課題	2
第 1 節 日本のエネルギー政策	2
第 2 節 日本のエネルギー自給率	3
第 3 節 木質バイオマスエネルギー	3
第 2 章 五所川原市の現状と課題	5
第 1 節 市の概要	5
第 2 節 市の林野情勢	5
第 3 節 市のエネルギー政策	5
第 3 章 政策提言	7
第 1 節 具体的施策案	7
施策 1：木質バイオマスエネルギー安定生産プロジェクト	7
施策 2：木質バイオマスエネルギー利用拡大プロジェクト	9
施策 3：環境保全意識向上プロジェクト	12
第 2 節 施策実現のために	13
第 3 節 施策の二次的効果	14
終 章 おわりに	14



提言の要約

現状・課題

- 東日本大震災により、日本のエネルギー安定供給の脆弱性が明らかとなり、エネルギー政策の見直しが必要となっている。
- 地球温暖化や福島原子力発電所事故等により、エネルギー問題への関心が高まっている。
- 化石燃料への依存が高く、枯渇に向けた取り組みが進んでいない。

目標

- エネルギー供給体制を、一極集中型から地産地消型への移行を図る。
- エネルギー源の多様化と環境負荷の少ないエネルギーへの転換を図る。

木材に由来する生物資源をエネルギー源として発生するエネルギーのこと

木質バイオマスエネルギーの地産地消

～あついでや！五所川原～

提言・施策

【施策1】
木質バイオマスエネルギー
安定生産プロジェクト

【施策2】
木質バイオマスエネルギー
利用拡大プロジェクト

【施策3】
環境保全
意識向上プロジェクト

効果

- ◎環境負荷の少ない地域社会の実現 → 五所川原市の魅力UP
- ◎安全安心な生活環境（エネルギー、森林適正保全による土砂災害防止）
- ◎持続的な地域産業（林業等）の振興
- ◎二酸化炭素排出量の低減